

# 2019年度 福岡女学院 柿園記念パイプオルガンコンサート Johann Sebastian Bach J.S.バッハコラールの世界

## 柿園記念パイプオルガン Kakizono Memorial Pipe Organ ～日本で唯一 バッハが愛した中部ドイツ・バロック様式～

福岡女学院では創立以来、毎朝礼拝をもって一日をはじめています。本院のパイプオルガンは、学院創立120周年記念事業の一環として、第12代院長・柿園ヤエ（1898-1988）が遺した基金によって2007年にギール記念講堂に設置しました。「礼拝と教育」という学院のパイプオルガン設置に込められた思いは、バッハが育ったオルガン風土の中部ドイツ・バロック様式で実現することになりました。導入にあたっては、バッハ・コレギウム・ジャパン主宰、元東京藝術大学教授の鈴木雅明氏と当時スウェーデンのヨーテボリ大学オルガン文化センターに属するただひとりの日本人オルガンビルダーであった横田宗隆氏、そしてフランスのオルガンビルダー、マルク・ガルニエ氏らによって中部ドイツのアルテンブルグ城内にある教会の歴史的オルガンからインスピレーションを得てコンセプトが決定し、2007年に完成。鈴木雅明氏によるお披露目演奏会を同年12月1日に満員の1200名を超える聴衆をお迎えして開くことができました。以来、世界一流のオルガニストによる多彩な演奏で、このオルガンの独自性と優位性が十分に発揮されています。

### パイプオルガン演奏

## 椎名雄一郎

活水学院オルガニスト・活水女子大学音楽学部教授

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第1回グラス国際オルガンコンクール第2位。第12回ライブツィヒ・バッハ国際コンクール第3位。2002年NDR(北ドイツ放送局)音楽賞国際オルガンコンクール優勝。

ウィーン国立音楽大学に留学し満場一致の最優秀の成績で卒業。スイス、バーゼル・スコラカントルム音楽院に留学。日本のほか、スイス・オルガン・フェスティバルをはじめ、ドイツ、オーストリアを中心に欧州各地で演奏会を行なう。

コジマ録音よりCD「バッハのオルガン解体新書」「平和の祈り」「メンデルスゾーンオルガン作品集」などをリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。また春秋社より「パイプオルガン入門」を出版する。

現在、長崎・活水学院オルガニスト、活水女子大学音楽学部教授。東京藝術大学非常勤講師。日本基督教団吉祥寺教会オルガニスト。



### ACCESS

#### 《 JR+西鉄バス 》

- 鹿児島本線 [南福岡駅]
- 西鉄バス45番(約15分)

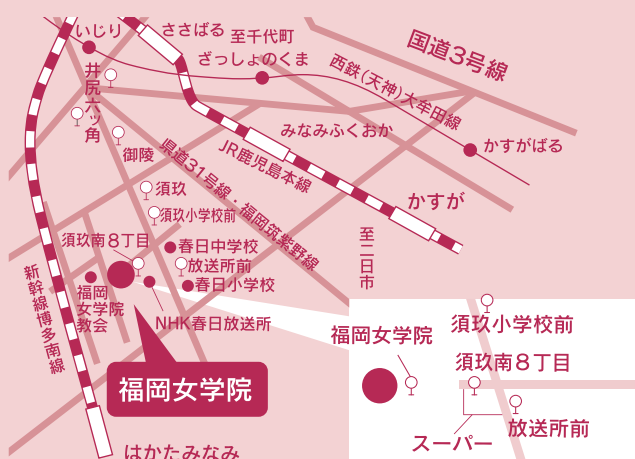
#### 《 西鉄電車+西鉄バス 》

- 西鉄天神大牟田線 [井尻駅]
- 西鉄バス45番(約12分)
- 西鉄天神大牟田線 [大橋駅]
- 西鉄バス42番(約13分)

#### 《 自動車 》

- 九州自動車道 太宰府I.C
- 車で約25分
- 福岡都市高速道路 野多目ランプ
- 車で約5分

※バスは女学院経由のものとは放送所前から徒歩となるものがあります。



## Messiah

福岡女学院創立134周年記念  
クリスマスコンサート  
「第37回メサイア」

2019年12月20日(金)

開場 / 18:00 開演 / 18:30

アクロス福岡シンフォニーホール  
入場料 / 3,000円 (全席自由)

チケット取り扱い / 福岡女学院・アクロス福岡チケットセンター・チケットぴあ・ローソンチケット